



Title	復帰準備（対内）（政府調査団派遣等） - 防衛庁、防衛施設庁 - (3)(海上保安庁出席問題 外務省外交史料館レファレンス番号：H220842)
Author(s)	-
Citation	平成22年度外交記録公開(2)No.3 公開日：平成22年11月26日 外務省外交史料館管理番号：B'5.1.0.J/U24 CD・DVD番号：H22-006
Issue Date	
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43393
Rights	外務省外交史料館所蔵資料

海上保安出席問題

秘
期
限

条約課長

安全保障課長

アメリカ局長
参事
北米一課長

防衛・米側会議に海上保安庁が
出席することの可否について照会

8月12日 大河内書記長、米信長と7月14日の
東京政一に於て「号外」45. 6. 10
北米一課長
二とに送付の事、旨は送付

運輸省官房政策課今村専門官(沖縄対策室)より
電話をもって、下記のとおり意見を求められたことが

あった。本件如何に回答すべきもお伺いする。
記

1. 防衛庁より6月末頃 同庁と米側との沖縄軍事
施設に関する会議が開始されること。同会議に
議題

おける米側の照会事項中の "air and sea
rescue" の項目があり、この問題が討議される

場合海上保安庁にも同会議に出席を要請
があった。

本件に際しては防衛庁側にもよって手帳を照会し、その上運輸省側(同管区)に同管区に
運輸省側(同管区)に同管区に

警備松雄 警務課長
内字 四七三

GA 6

1286

2. "air and sea rescue" は海上保安庁の
所管ではあるが、沖縄復帰対策については

担当官会議があり、また、外交交渉手段の
いは外交ルートがあること、同庁としては前記

会議の本席を要請し得るものである。(長官も
同様在感触である由。)

運輸省としては海上保安庁との協議を
判断しかねるため、前記会議に海上保安

庁出席を要請するや、外務省の意見を求
めたい。

本件に際しては防衛庁側にもよって手帳を照会し、その上運輸省側(同管区)に同管区に
運輸省側(同管区)に同管区に

GA 6

外務省

